

**【基本目標3】女性・高齢者など多様な人材の確保と労働生産性の向上
～労働力不足への対応を図る～**

数値目標 : 1人当たり県民所得の維持・向上
[基準 (H24)] 307.7万円 → [H31]同水準を維持又は向上

《基本的方向》

本県の将来人口について、国立社会保障・人口問題研究所の推計方法による試算では、少子高齢化の進行により、本県の労働力を担う生産年齢人口が、2060年には、現在の約1/2に減少すると見込まれます。

一方で、本県の生産年齢人口における女性就業率は72.0%、女性の平均勤続年数11.2年と全国トップクラスですが、管理職的地位に占める女性の割合は低い状況です。また、就業者1人あたりの労働生産性は、東京や大阪を除けば全国的に見て高い水準にあります。

人口減少社会の到来により、生産年齢人口のさらなる減少を見据え、若者の県内企業への就職促進に加え、女性、高齢者や障害者などが、それぞれの意欲に応じて、一層能力を発揮して働ける社会を実現するため、「働き方改革」を県民運動として取り組むとともに、さらなる生産性の向上を図る産業政策を展開する施策に取り組みます。

1 女性が輝いて働ける環境づくり

- (ア) 様々な分野で活躍できる女性人材育成
- (イ) 女性の再就職支援

2 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現

- (ア) 元気な高齢者が活躍するための支援
- (イ) 誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出

3 多様な人材の確保と労働生産性の向上

- (ア) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成、外国人留学生の受入・定着の促進
- (イ) 労働生産性の向上と産業の高度化支援

《具体的な施策と重要業績評価指標 (KPI)》

1 女性が輝いて働ける環境づくり

(ア) 様々な分野で活躍できる女性人材育成

① 企業等における女性の活躍促進や女性人材育成の推進

- 「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）」に基づく一般事業主行動計画の策定が努力義務となっている中小企業の計画策定を支援し、女性が活躍しやすい環境づくりを推進
- 事業者・団体等に対し、男女共同参画や女性の活躍推進に向けた働きかけを行うとともに、さまざまな分野で活躍できる女性の人材育成を推進

○女性の活躍促進を図るため、働き方改革を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

管理的職業従事者に占める女性の割合

[基準（H22）]5.7% → [目標（H31）]9.8%

専門的・技術的職業従事者のうち研究者及び技術者における女性の割合

[基準（H22）]11.8% → [目標（H31）]14.1%

男女共同参画チーフ・オフィサー設置事業所数

[基準（H26）]167事業所 → [目標（H31）]230事業所

（具体的な事業）

- （新）女性活躍・中小企業支援事業（総政）
- （新）中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業（総政）
- （新）煌めく女性ステップアップ事業（総政）
- ・煌めく女性ネットワーク事業（総政）
- （新）働き方改革県民運動推進事業（総政）[再掲]
- （拡）働き方改革推進事業[再掲]
- （拡）イクボス普及促進事業（総政）[再掲]
- ・男女共同参画チーフ・オフィサー設置事業（総政）[再掲]
- ・女性が輝く元気企業とやま賞表彰事業（総政）

② 男性が家事・育児・介護等に参画できる環境整備の推進

○性別による固定的役割分担意識の解消を図り、男性の家事・育児・介護や地域活動への参画を促進

○イクメンやカジダンに関する出前講座の実施等により、長時間労働の見直しや男性が家事・育児・介護等の参画を図る、働き方改革を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

6歳未満の子どもを持つ男性の育児・家事関連時間

[基準（H23）]84分 → [目標（H31）]158分

（具体的な事業）

- ・富山県男女共同参画推進員設置事業（総政）
- （新）中小企業の働き方改革アドバイザー派遣事業（総政）[再掲]
- （新）女性のキャリアデザイン応援事業（総政）[再掲]
- （新）働き方改革県民運動推進事業[再掲]
- （拡）働き方改革推進事業（総政）[再掲]
- （拡）イクボス普及促進事業（総政）[再掲]

③ 県・企業等における政策・方針決定過程への女性の参画の推進

○県における審議会等への女性の参画や、事業者・団体等における女性の管理職の登用を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

審議会等における女性委員の割合

[基準（H26）]37.4% → [目標（H31）]40%以上

（具体的な事業）

- ・ 審議会等への女性委員の参画の促進（総政）
- （新）煌めく女性ステップアップ事業（総政）[再掲]
- ・ 男女共同参画チーフ・オフィサー設置事業（総政）[再掲]
- ・ 女性が輝く元気企業とやま賞表彰事業（総政）[再掲]

（イ）女性の再就職等支援

① 女性が安心して働ける職場環境づくりや女性の再就職支援

- ライフイベントに応じたキャリア形成を支援、安心して働ける雇用環境の整備や結婚・出産を機に離職した女性の再就職を支援

◆重要業績評価指標（KPI）：

30歳から34歳の女性の就業率

[基準（H22）]74.1% → [目標（H31）]74.1%以上

（具体的な事業）

- （新）女性のキャリアデザイン応援事業（総政）
- （拡）働き方改革推進事業（総政）[再掲]
- （拡）イクボス普及促進事業（総政）[再掲]
- ・ 仕事と子育て両立支援パワーアップ推進事業（総政）[再掲]

② 女性の再就職や職域拡大・スキルアップのための職業訓練や職業能力開発

- ものづくり分野への女性チャレンジ支援として、託児サービスの導入や環境の改善、ものづくり女性枠・金属ものづくり基礎科新設など女性の再就職や職域拡大を支援
- 企業見学会や女性技能者の体験講話等を実施し、女性に向けてものづくりの魅力を発信し、ものづくり分野への女性の就業・定着を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

職業訓練修了者における女性の就職率

[基準（H26）]79.9% → [目標（H31）]79.9%以上

（具体的な事業）

- ・ 普通職業訓練費（商労）
- ・ 就職支援能力開発事業（商労）
- ・ 職業能力開発校運営費（商労）
- ・ ものづくり女子育成事業（商労）

2 高齢者等が能力を発揮して活躍できる社会の実現

(ア) 元気な高齢者が活躍するための支援

① 働く意欲のある健康で元気な高齢者への就業・起業支援による高齢者人材の活用促進

- 将来の生産年齢人口の減少を見据え、65歳以上で就労を希望される方が、元気に働ける環境づくりを進め、人口減少社会に適応する
- 専門的知識・技術等を有し就業に意欲的な高齢者人材への職業紹介と企業の人材確保をハローワークと一体となって総合的に支援するなど、高齢者人材の活用を促進
- 国の生涯現役促進地域連携事業を活用し、地域における高齢求職者や求人の掘り起こしによるシニア世代の就業の促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

65歳から69歳の就業率 (65~69歳の人口に占める就業者の割合)

[基準 (H22)] 40.5% → [目標 (H31)] 40.5%以上

(具体的な事業)

- (拡) とやまシニア専門人材バンク事業 (商労)
- ・ 県シルバー人材センター連合会運営費補助 (商労)

② 高齢者の社会活動への参加促進を通じたエイジレス人材の育成促進

- 「エイジレス社会 (生涯現役社会)」の実現に向け、「エイジレス社会リーダー養成塾」の開催などにより、地域社会の担い手となる元気な高齢者やシニアタレント (一芸に秀でた高齢指導者) 等のエイジレス人材の育成を促進
- 高齢者の生きがいづくり活動、健康、長寿について県民一人ひとりが考えるきっかけとなるような祭典や高齢者の生涯学習講座の開催、老人クラブ等による高齢者のボランティアや世代間交流活動などを通じた、明るい長寿社会づくりを推進
- 全国健康福祉祭とやま大会 (ねんりんピック富山 2018) の開催

◆重要業績評価指標 (KPI) :

地域社会で活動する高齢者等の活動件数

(とやまシニアタレントバンク登録者・登録グループの活動件数)

[基準 (H26)] 5,072件 → [目標 (H31)] 5,600件

エイジレス社会リーダー養成数 (累計)

[基準 (H26)] 28人 → [目標 (H31)] 200人

(具体的な事業)

- (拡) エイジレス社会活動推進事業 (厚生)
- ・ 老人クラブ振興事業 (厚生)
- ・ 明るい長寿社会づくり推進事業 (厚生)
- ・ 元気高齢者活動促進事業 (厚生)
- (拡) 全国健康福祉祭富山大会開催事業 (厚生)

(イ) 誰もがいきいきと働き活躍できる場の創出

① 障害のある人のニーズに応じた就業支援

○多くの障害者が就職し、職場に定着できるよう、ハローワーク等の関係機関と連携し、障害者の就業機会の拡大を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

障害者雇用率達成企業割合（法律で定められた障害者雇用率2.0%を達成した企業の割合）

[基準（H26）]54.7%→[目標（H31）]54.7%以上

雇用障害者数（法定雇用率の対象となる民間企業（従業員50人以上）における雇用障害者数）

[基準（H26）]3,417人→[目標（H31）]3,700人

（具体的な事業）

- ・障害者の一般就労トータルサポート事業（商労）
- ・障害者チャレンジトレーニング事業（商労）
- ・障害者工賃向上支援事業（厚生）
- ・とやまの特別支援教育強化充実事業（教委）[再掲]

3 多様な人材の確保と労働生産性の向上

(ア) ものづくり分野や観光分野などでの人材育成、外国人留学生の受入・定着の促進

① 企業の中核となる高度ものづくり人材の確保支援

- 新たな成長産業の育成や企業誘致等により、魅力ある職場の確保や新たな雇用創出や中小企業融資制度の充実などによる中小企業の雇用の維持安定

◆重要業績評価指標 (KPI) :

就業率 (15~64歳の人口に占める就業者の割合)

[基準 (H22)] 75.2% → [目標 (H31)] 75.2%以上

(具体的な事業)

- ・高度ものづくり人材正社員確保支援事業 (商労)
- ・ものづくり人材等正社員育成支援事業 (商労)
- ・先端ものづくり合同企業説明会開催事業 (商労)

② 官民連携による人材の掘り起こし・育成やグローバル人材の育成支援

- 関係機関が連携して、人材の掘り起こし、企業等での実践的研修、きめ細かな就業支援を一体的に実施
- 県内ものづくり企業等の海外事業展開を担う人材の育成を支援するため、在職者を対象としたセミナーを実施
- 県内企業に対し、積極的な経営展開や企業の成長の実現を担うプロフェッショナル人材の確保の支援を実施
- 事例集の制作、研修セミナーの開催、日本語研修支援等による、外国人技能実習生や県内企業を支援

◆重要業績評価指標 (KPI) :

地域創生人材育成事業を活用した就業者数

[目標 (H27~H29 累計)] 414人

(具体的な事業)

- (拡) 民間委託職業訓練・長期高度人材育成コース (商労)
- ・プロフェッショナル人材確保事業 (商労) [再掲]
- ・伝統工芸「匠の技術」継承支援事業 (商労) [再掲]
- (拡) 伝統工芸品産業支援事業 (商労) [再掲]
- (拡) とやま起業未来塾事業 (商労) [再掲]
- ・グローバル人材育成講座 (商労)
- (拡) とやま外国人技能実習生受入促進事業 (商労)

③ 「とやま起業未来塾」等による若者・女性・熟年者への起業支援

- 「とやま起業未来塾」による起業支援
- 小中高生、大学生等を対象としたベンチャー企業経営者の講演の実施、経営理念等のインターネット配信による起業家精神の醸成

◆重要業績評価指標（KPI）：

とやま起業未来塾修了生の創業等済率

[基準（H26）]70.5% → [目標（H31）]70.5%以上

（具体的な事業）

（拡）とやま起業未来塾事業（商労）

④「とやま観光未来創造塾」等による観光人材の育成

- 「とやま観光未来創造塾」により、魅力ある観光地域づくりや高度な観光ガイド、インバウンドツアーの起業などができる国内外からの旅行者の多様なニーズに対応した次世代の観光を担う人材の育成や観光事業者と他産業の事業者とのネットワーク形成を支援

◆重要業績評価指標（KPI）：

とやま観光未来創造塾の修了者数（累計）

[基準（H26）]305人 → [目標（H31）]650人

（具体的な事業）

（拡）とやま観光未来創造塾事業（観交地）[再掲]

・おもてなしタクシードライバー養成事業（観交地）[再掲]

⑤ 外国人留学生の受入れ促進

- 県内企業が海外事業展開するための人材確保などを推進するため、外国人留学生の誘致活動を行うほか、外国人留学生に対する奨学金等の経済的支援、県内企業への就職支援等の充実により、海外、特に経済成長著しいアセアン地域などからの優秀な留学生の県内高等教育機関への受入れ拡大を促進

◆重要業績評価指標（KPI）：

アセアン留学生受入数

[基準（H26）]19人/年 → [目標（H31）]24人/年

（具体的な事業）

（拡）外国人留学生支援対策事業（総政）

・（公立大学法人振興事業のうち）県立大学留学生受入促進事業（総政）

（拡）グローバル人材活用促進事業（商労）

⑥ 外国人留学生にも暮らしやすい多文化共生の地域づくり

- 外国人住民を含めたすべての県民が互いの文化の違いや価値観を尊重し、ともに安心して暮らせる地域づくりを行うことにより、外国人留学生や高度外国人材が活躍しやすい環境を整備し、その定着を推進

◆重要業績評価指標（KPI）：

県内外国人留学生の県内就職数

[目標（H27.3月卒業～H31.3月卒業 累計）]130人

（具体的な事業）

・在住外国人・多文化共生推進事業（総政）

(イ) 労働生産性の向上と産業の高度化支援

ものづくり分野

①最先端ものづくり産業の育成【再掲】

- 本県に蓄積された産業資源・技術を活かし、ロボット産業、航空機産業、ナノテクノロジー、次世代自動車など成長産業の創出・育成に対する支援の充実
- 県内企業間の連携により、新技術・新商品を開発するための試作・研究活動を支援
- 生産性向上や新たな付加価値の創造のための IoT を活用した中小企業の設備投資等を支援するとともに、「IoT 推進コンソーシアム」でのワークショップや青年委員会の活動を通じて県内企業の IoT 導入を促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

機械・金属の製造品出荷額

[基準 (H26)] 1 兆 3,977 億円 → [目標 (H31)] 1 兆 5,000 億円

JIS Q 9100 (航空機部品関連の認証) 取得企業数

[基準 (H26)] 9 社 → [目標 (H31)] 19 社

従業者 1 人当たり付加価値額 (製造業)

[基準 (H26)] 1,044 万円 → [目標 (H31)] 1,150 万円

(具体的な事業)

- ・ TOYAMA 次世代自動車・ロボットフォーラム開催事業 (商労)
- ・ とやまロボット技術研究ネットワーク支援事業 (商労)
- ・ 航空機産業認証取得支援事業 (商労)
- ・ とやまナノテククラスター推進事業 (商労)
- (新) とやま水素インフラ促進事業 (商労)
- ・ とやま次世代自動車研究事業 (商労)
- ・ 企業間連携 (コンソーシアム) による事業化実現事業 (商労)
- ・ IoT コンソーシアム活性化事業 (商労)
- ・ IoT 支援特別資金・利子補給 (商労)
- ・ 中小企業制度融資資金 (新成長産業育成支援資金) (商労) [再掲]

②富山県新世紀産業機構等における産学官連携コーディネーターや産学官金連携体制の強化【再掲】

- 富山県新世紀産業機構の産学官連携コーディネーター機能の充実、県内企業の技術ニーズと大学、試験研究機関の技術シーズとのマッチングの促進

◆重要業績評価指標 (KPI) :

年間産学官共同研究件数

[基準 (H26)] 345 件 → [目標 (H31)] 375 件

(具体的な事業)

- ・ 産学官連携推進体制整備事業 (商労)
- ・ ものづくりアドバイザー事業 (商労)
- ・ 企業間連携 (コンソーシアム) による事業化実現事業 (商労) [再掲]

③ものづくり研究開発センターを中心とした産学官共同研究開発の促進や企業の支援
体制充実【再掲】

- 「ものづくり研究開発センター」に共同研究開発を実施するプロジェクト室などを備えたオープンイノベーション・ハブを、「生活工学研究所」に機能性繊維・素材などを使用したヘルスケア製品の開発拠点を、「機械電子研究所」に先端電子デバイスの信頼性試験環境を整備し、それぞれの拠点機能を高めることにより、県内企業の連携・技術開発を支援
- アルミ産業分野のコンソーシアム(研究共同体)による技術開発を支援
- 産学官連携による先端技術の実用化や商品化を目指した先行的研究、ものづくり研究開発センターを活用して実施するCNFなどの高機能素材の実用化研究への支援
- 先端的で高度な試験研究機器の導入などの促進
- 知的所有権センターによる企業ニーズの把握や技術シーズとのマッチングを支援

◆重要業績評価指標 (KPI) :

年間産学官共同研究件数

[基準 (H26)] 345 件 → [目標 (H31)] 375 件

年間特許出願件数

[基準 (H26)] 703 件 → [目標 (H31)] 720 件

国等の競争的研究開発資金の新規獲得件数 (累計)

(1 件あたり 2 千万円以上の産学官連携プロジェクトの獲得数 (H18 年度以降の累計))

[基準 (H26)] 33 件 → [目標 (H31)] 43 件

(具体的な事業)

- (新) オープンイノベーション・ハブ(仮称)の整備 (商労)
- (新) ヘルスケア製品開発拠点(仮称)の整備 (商労)
- (新) 先端デバイスマルチ信頼性試験室(仮称)の整備 (商労)
- (新) アルミ産業成長力強化戦略推進事業 (商労)
- (拡) 産学官イノベーション推進事業 (商労)
- ・ 企業間連携 (コンソーシアム) による事業化実現事業 (商労) [再掲]
- ・ 産業技術研究開発センター設備整備事業 (商労)
- ・ 特許流通促進事業 (商労)

④高度ものづくり人材の育成【再掲】

- 共同研究活動を通じた企業の若手研究者、技術者の育成
- ものづくり研究開発センターの「製品機能評価ラボ」、「セルロースナノファイバー (CNF) 製品実証・試作拠点」の最先端設備を活用した研修方式による高度なものづくり人材の育成
- 自動化に対応した機械の運用管理や生産現場における生産性向上のための現場改善などに関する研修の実施によるものづくり人材の育成

◆重要業績評価指標 (KPI) :

ものづくり人材の育成人数

[基準 (H26)] 183 人 → [目標 (H31)] 285 人

(具体的な事業)

- ・若手研究者育成支援研究事業（商労）
- （新）製品機能評価・CNF 試作拠点人材育成事業（商労）
- ・スマートものづくり人材育成事業（商労）
- ・ものづくり自動化支援人材能力開発事業（商労）

⑤ものづくり技術とデザインを融合した高付加価値商品の開発・販路開拓、デザイン交流を支援【再掲】

- 総合デザインセンターを中心とした商品の共同開発等を通し、県内企業のニーズに応じた商品開発企画から販路開拓までの総合的な支援、魅力あるお土産商品作りなどデザインを活用した商品やパッケージ等の開発の支援
- 総合デザインセンターに整備した「クリエイティブ・デザイン・ハブ」を核として、伝統工芸品産業に加え、先端ものづくり産業に対するデザインを活用した新商品開発・新事業創出に対する支援の強化
- VR技術等を活用し、デザイン評価・検討を試作レスで実現する施設を整備し、製品開発期間の短縮を図るなど県内企業のデザインを活用した新商品開発を支援
- デザイン展の開催支援等による県民や企業がデザインに触れる機会の提供とデザイン意識の啓発、最新のデザイン情報を学ぶ研修会・講習会の開催、デザイン系大学とのネットワーク形成など、戦略的にデザインを活用する人材の育成・確保

◆重要業績評価指標（KPI）：

「富山プロダクツ」選定商品数

[基準（H26）]231件 → [目標（H31）]300件

（具体的な事業）

- （新）クリエイティブ・デザイン・ハブ新事業創出支援事業（商労）
- （新）デザイン交流拠点全国発信事業（商労）
- （新）富山デザインコンペ特別展開催事業（商労）
- （新）VR/AR 検証施設（仮称）の整備（商労）
- （拡）大学連携デザイン人材マッチング事業（商労）
- （拡）アジアデザイン交流事業（商労）
- ・富山のデザイン発信力強化事業（商労）
- ・富山プロダクツ選定事業（商労）
- ・デザインウエーブイン富山開催事業（商労）
- ・富山・ミラノデザイン交流支援事業費（商労）
- ・デザイン展開催事業（商労）

サービス産業分野

⑥「サービス産業チャレンジプログラム」を踏まえた生産性向上の支援

- 国の「サービス産業チャレンジプログラム」に基づく先進優良事例の徹底普及やIT利活用の促進など、北陸新幹線開業による人の流れの変化や、消費者ニーズの変化に対応したサービス産業の付加価値の増大と効率性の向上を図る事業に対する支援

◆重要業績評価指標（KPI）：

年平均新設事業所数のうちサービス業の数（経済センサスによる年平均新設事業所数）

[基準（H24～H26 平均）]2,186 件/年 → [目標（H29～H31 平均）]3,000 件/年

（具体的な事業）

- ・ IT ビジネス利活用促進支援事業（商労）
（拡）若者女性等まちなかオフィス応援モデル事業（商労）[再掲]
- ・ 商店街プロフェッショナル体験モデル事業（商労）[再掲]
- ・ 小規模事業指導費補助金（商労）[再掲]
- ・ とやま中小企業チャレンジファンド事業（商労）[再掲]
- ・ プロフェッショナル人材確保事業（商労）[再掲]

農業分野

⑦ものづくり・ICT技術等を活用した生産性の高い農業の展開

○ものづくり・ICT分野等の技術を活かした、生産性や農産物の品質の向上、経営の多角化などに向けた新しい取組みを推進し、競争力の高い本県農業を構築

◆重要業績評価指標（KPI）：

富山県の農業産出額

[基準（H25）]643 億円 → [目標（H31）]698 億円

（具体的な事業）

- ・ 革新的技術開発・緊急展開事業「経営体強化プロジェクト」（国直採・農水）
- ・ 次世代型チューリップ生産技術実証モデル事業（農水）[再掲]
- ・ 次世代施設園芸地域展開促進事業（農水）
（新）とやま型水田スマート農業推進事業（農水）[再掲]